

## 2020年度 第2回 理事会懇談会 抄録

日時： 2020年8月2日（日） 10：45～12：00  
場所： WEB会議  
出席： 理事： 半田、内山、斉藤、森本  
網本、大淵、小川、梶村、清宮、黒澤、佐々木、白石、大工谷、高橋（哲）、  
高橋（仁）、田中、谷口、友清、中川、藤澤、松井、山根、吉井  
監事： 太田、長澤、辺土名  
欠席者 理事： なし  
監事： なし

### I. 協議事項

（全2題）

#### 1. 組織体制の変更について （半田会長）

組織体制検討委員会の答申書など経過を受けて、組織執行体制ならびに組織運営について協議を行った。

##### 【主な意見】

- 地区理事の設置について
  - ・地区理事を作ることは賛成だが、二面性が生じてしまうため、士会理事と兼務することは見直すべき。
  - 協会と士会の間で挟まって困るということをなくするための組織改編である。地区理事の選び方については提案も含めて論議を深めてもよい。
  - ・情報共有のためにも47都道府県士会の代表が地区理事となることは重要だ。
  - ・地区理事を設けるのは賛成だが、47人は多い。
  - ・士会理事と協会理事の兼務は利益相反になる。運用上、影響が少なくなるような検討をしてほしい。
  - ・士会長の役割が煩雑になるので、士会のなかで検討の時間が必要である。士会会員と士会理事の距離が離れては困る。
  - ・協会の方針と士会の考えが異なる場合がある。その時に士会長が苦しい立場に置かれてしまう。業務執行理事10名の根拠もわからない。
  - 間に挟まれるというのは、協会と士会が同じことをそれぞれで行うからではないか。間に挟まれないための協会と士会の業務分担を検討するために新しい委員会を設置した。
  - ・地区理事を置くことには賛成だが、構成は慎重に検討してほしい。
  - ・女性、スペシャルインタレストグループ、学術の視点など、全体のバランスも考慮して地区理事の人数や構成を検討してほしい。
  - ・ブロックの中から選んでもよいのではないか。理事の数が多いため発言の機会が与えられなければ、中央集権体制に戻ってしまうのではないか。
  - ブロックから理事を出すとしたら、それを選挙区と設定した選挙を行う必要がある。
  - ・法人会員を設立するということが、他団体で法人会員を設けている団体の場合、入会状況はどのようになっているのか。
  - ・47人の理事は多いのと、一方で、業務執行理事10人は少ないのではないか。全員常勤であるか、もしくは事務局職員の強化が必要だ。
  - ・機能分化についての議論を深めるべきだ。
  - ・組織改正をしなければならない現在のデメリットと、変更後のメリットを一覧でつけてほしい。

- ・他団体の体制も紙で提示してほしい。
- ・業務執行の監視という理事の役割を考えると、業務執行理事 10 名、地区理事 47 名となった場合、ガバナンス上、都道府県士会の代表ではない理事が大事になるが、そこが手薄になる。
- ・役割分担の大きなフレームの提示があったうえで予算などを示すほうがわかりやすいのではないかと議論がずるずると伸びることを避けるためにタイムリミットを先に設けたい。

#### ■ 役員選挙の提案について

- ・専従常勤理事の理事会推薦については、協会の事業の継続性を考えた場合、役員が 2 年で変わりうるリスクを排するためには事務局強化が必要だということになっていた。必要ではないわけではないが慎重に議論してほしい。
- 専従常勤理事 2 名の理事会推薦は、常勤の理事を確保するための方策だ。理事が変わると指示内容も変わるとなると、事務局で適切に対応できなくなる可能性がある。
- もともと、そのために専務理事が置かれたのではなかったか。理事が会員の選挙を経ないで選ばれることは避けたほうがよい。
- ・事務局強化に賛成で、理事には正当性が必要なので充て職は少なくしたほうがよい。
  - ・事務局機能を強化することは賛成だが、権限移譲が十分にできていないのではないかと。役割分担をうまく変えれば、選挙を経ない理事は設けないですむのではないかと。
- 専従理事がいなくても協会運営に支障がないということか。
- 専従理事はいたほうがよいが、選挙の公平性を担保する必要がある。

#### ■ 会長選挙

- ・理事の中から会長を選ぶのではなく、会長だけに立候補するのか。
  - ・会長の立候補者がいなかった場合はどうするのか。
- 想定していなかったので検討して回答したい。

## 2. 組織率（入会率と退会率の目標値について）

（大工谷専務理事）

本会の組織率に関する今後の計画、退会者減少等の方策を立案するに際し、数値目標を設定することについて協議された。

#### 【主な意見】

- ・都道府県士会別に出せるか。
- 退会率は出せるが、入会率は分母がわからないので難しい

以上